

子どもが丈夫になる食事

食事を変えるだけで、子育てはラクになる!

「タマゴ は一日4個食べてもいい」正しい?間違い?
子どもが大好きなごはん、パン、うどん。“白い”炭水化物が危険なわけ
ほうれん草を食べても鉄分はほとんど摂取できません
朝食を食べない子どもは、不登校予備軍に
子どもを元気にするよい“おやつ”不調にするわるい“おやつ”

乳幼児から成長期、学童期まで、
子どもの症状、悩みの解決をお手伝いします。

オーソモレキュラー療法 (栄養療法) に基づく新・食習慣で
ここからだも健康に育つ!

2011年 9月 4日 (日)

13:30~16:00 (13:00開場)

会場 ホテルサンルート熊本 不知火の間



〒860-0807
熊本県熊本市下通1-7-18
TEL: 096-322-2211

交通案内

【市電】
花畑町駅から徒歩2分
(熊本駅から花畑町駅まで15分)

【JR】
熊本駅から車で7分

講師

ゲスト: 木佐貫 浩一 先生
(シャワー通りきさぬきクリニック 院長)



1963年鹿児島生まれ。1988年熊本大学医学部卒業、熊本大学医学部代謝内科に入局。熊本市医師会立熊本地域医療センター、公立玉名中央病院成人科(現代代謝内科)、国立療養所三角病院内科、国立病院機構熊本南病院、医療法人厚生会三角クリニック勤務を経て、2011年4月に“シャワー通りきさぬきクリニック”を開院。代謝内科を中心に、内科一般、抗加齢医学、皮膚科の診察に従事する。

日本内科学会総合内科専門医、日本糖尿病学会糖尿病専門医、日本内分泌学会内分泌代謝科専門医、日本抗加齢医学会専門医、日本医師会認定産業医、日本医師会認定健康スポーツ医、健康食品管理士。

伊藤 夕里亜 先生
(イトウデンタルクリニック)



ひきこもり支援相談士・健康医療コーディネーター(日本健康医療学会)・サプリメントアドバイザー(日本アンチエイジング歯科学会)
1973年長崎生まれ。二人の子供の出産を機に予防医学の勉強を始める。現在子供は中学生。歯科医師である夫と共にイトウデンタルクリニック(福岡県古賀市)を開業。

定 真理子 先生
(新溝溝口クリニック)



自身の不妊症の治療で分子整合栄養医学に出会い(現在2児の母)、1984年より栄養療法カウンセラーとして、クリニックやその他機関で多くの患者様と接する。また新溝溝口クリニックのチーフカウンセラーとしてクリニックの立ち上げからカウンセラー育成などを行い、その後、医師、医療関係者向けの分子整合栄養医学講座・セミナー等の講師を務める。

参加方法 当日先着順 (定員: 60名)
※お申し込みの必要はありません

参加費 無料

会場内での飲食はご遠慮ください。また撮影、録音もご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

医師も実践している子どもが丈夫になる食事



アトピー、ぜんそく、夜泣き、不登校、お受験など、子供の症状・悩みを解消するのに必要なのは、実は食事を変えるだけ! 医師が実際に我が子に実践している、子供の心と体を健康に育てる食事のルールをお教えします。
『昼食はおにぎりよりもゆで卵』『肉をたくさん食べてもOK』『鉄分摂取には小魚』など、最新医学に基づく新・食習慣で親も子供もハッピーに。子供の症状・悩み別の食材アドバイスも掲載しており、子育て中の人には必携の1冊です。